エフエムふじごこ　第 41 回番組審議委員会議事録

１．開催日時　令和８年７月 28 日（火曜日）　１８：００～１８：３０

２．開催場所　（株）CATV 富士五湖　２Ｆ会議室

３．委員出席　番組審議委員総数　１２名　出席委員数　12 名

出席委員の氏名 半田初幸、後藤真一・宮下敦・白須一政
赤池優樹・大谷和伸・羽田早一郎
荒井由香利・赤尾緑・勝俣裕美子・舟久保香織

欠席委員の氏名　小澤輝展

放送事業者側出席者名　武川哲也、萱沼幾男、白須直人、後藤健

４．議　題　１）富士吉田市役所との連携番組について
２）高校野球放送について
３）台風地震に関する緊急放送について

５．議事の概要

この日の夕方４時 27 分に熊本で震度７の地震が発生し、そんななかで番組委員会が実施された。おもに防災・スポーツ・緊急放送の説明を行った。

６．審議内容

富士吉田市との連携による防災番組の説明

① ４ 月から富士吉田市が発行した我が家の防災マニュアルを利用した防災情報コーナーを平日毎日発信しています。

② 富士吉田市安全対策課の担当者が出演する自社制作番組「富士吉田防災ナビ・おしえて安対さん」を週 3 回放送し、地域に密着した防災情報を継続的にお届けしています。

学校との連携企画

① 平日の朝番組では、市内小中学校の給食を紹介するようにしました。

② 新年度には「校歌特集」を実施しました

富士登山競走

① 7 月 16 日から 23 日までは「富士登山競走スペシャル」として、生涯学習課、富士五湖消防本部のほか、医師、沿道応援団体、歴代優勝選手など、多方面から大会を支える方々に大会の魅力や舞台裏、安全対策についてインタビュー取材を実施しました。

② 大会当日の 7 月 24 日は、市役所および富士山 GX スタジアムから生中継を実施し、レースの状況や応援メッセージをリアルタイムで放送するとともに、富士吉田市長のインタビューや 8 連覇を達成した吉住選手のインタビューも生放送内にて実施いたしました。

③ クマ出没情報など安全に関する緊急情報もラジオを通して速やかに発信する体制を用意しました。なお 5 合目までの給水所には富士吉田防災ラジオを設置し情報を取得する体制を整えていただきました。

文化・芸術

① 生涯学習課と連携し、地域で活躍するアーティストの皆さんをゲストに迎え、市民会館ロビーコンサートの情報と音楽・トークを通じて地域文化の魅力を発信しています。

男女共同参画推進

① 市民協働推進課が担当する男女共同参画推進委員会と連携し、番組を通じて、家庭や職場、地域活動など身近なテーマを分かりやすく紹介し、市民への継続的な啓発を行っていきます。

高校野球中継の放送拡充

① 今年からは富士北麓公園野球場で開催されるすべての試合を実況生中継する体制へと変更しました。

台風・地震に関する緊急放送

①6 月 3 日の台風 6 号上陸に伴う対応

6 月 2 日 16 時から 18 時まで、また翌 3 日 7 時 30 分から 9 時までの通常番組について、台風情報を中心とした内容に切り替え、最新の気象情報や注意喚起を放

送しました。

② 6 月 26 日の地震対応。
当日は台風 7 号・8 号が接近する中、22 時 30 分頃に富士河口湖町で震度 6 弱、富士吉田市で震度 5 弱を観測する地震が発生しました。これを受け、22 時 50 分から深夜 0 時まで緊急放送を実施し、富士吉田市安全対策課と連携しながら地震情報や就寝前の備えについて放送しました。翌 27 日は、午前 9 時から 10 時まで地震情報に加え、台風、土砂災害、避難所に関する情報を放送するとともに、忍野村、鳴沢村、富士河口湖町、西桂町の防災担当とも連携し、情報収集を行いました。

その後も午前 10 時 15 分、30 分、45 分に緊急放送を実施し、
11 時から 14 時までは通常番組を地震・台風情報中心の内容に切り替えて放送しました。

さらに、6 月 28 日から 7 月 3 日までは、通常放送の中で余震への注意喚起を継続して行いました。

7．番組審議委員からの意見
- 富士吉田市と連携した防災番組は、市民にとって身近で分かりやすく、とても意義のある取り組みだと感じました。
- 学校給食や校歌特集など、子どもや保護者が地域に親しみを持てる企画が充実していて良いと思いました。
- 富士登山競走の特集や生中継は、地域の一大イベントの魅力がよく伝わり、臨場感のある放送だったと思います。
- 台風や地震発生時に迅速な緊急放送を実施し、関係機関と連携して正確な情報を届けたことは、地域メディアとして大変評価できます。
- 今後も防災や地域文化、男女共同参画など、暮らしに役立つ情報を継続して発信し、地域に密着した放送を期待しています。

8．審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容

特になし

９．審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法　①自社番組内において放送

②事務所への備置き

③自社ホームページへの掲載　（https://www.fm2255.jp/）

公表の内容　番組審議委員会翌日の自社番組内において、ニュース形式で開催と簡単な内容を伝え、詳細な内容についてはホームページへの掲載を告知した

以上